

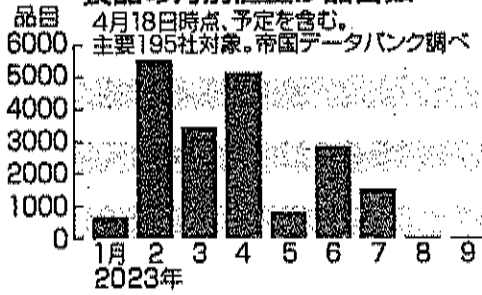
食品値上げ 2万品目超

昨年より3カ月早く 年3万品目も

主要食品195社が公表した今年の食品値上げが2万品目を超えたことが18日、帝国データバンクの調査で分かりました。値上げラッシュに見舞われた昨年よりも3カ月早い突破。今後、小麦などの価格が上昇した影響が広がりそうで、同社は今年1年間で、昨年

食品の月別値上げ品目数

4月18日時点、予定を含む。主要195社対象。帝国データバンク調べ



の2万5768品目を上回って3万品目に到達する可能性があるとみています。

今年1月からこれまでに冷凍食品や調味料など、1万4783品目の値上げが実施されました。さらに、のりや削り節、カップ麺など5220品目の値上げ予定が公表されており、現時点で判明した食品値上げは2万3品目に達しました。

帝国データは、原材料価格上昇の勢いにメーカーの価格転嫁が追い付いていないと分析。担当者は「昨年の値上げで買い控えが起きることを懸念し、価格をもっと上げたくても上げられなかったメーカーも多い」と指摘します。

4月に輸入小麦の政府売

り渡し価格が上がり、鶏卵も鳥インフルエンザの影響で価格が高騰しています。原材料以外にも電気代や人件費、輸送費の上昇が重くのしかかり、今後はパンや飲料などのメーカーが年内の再値上げに踏み切る公算が大きい。